

新型コロナウイルス。「11月25日、東京都の新たな感染者は27人。14日連続で30人を下回っている」「都の会食制限が同一テーブル4人が8人に緩和される」「外国ではコロナ感染者が増えている。アストラ

職場から



インピーダンス

日本共産党通研支部
http://impedance.sakura.ne.jp/
jcp.impedance@gmail.com

No. 2564
2021 年 11 月 29 日
定価 1 部 10 円

憲法9条改定への危険な新局面 「改憲許すな」草の根から大運動を

志位委員長が呼びかけ

日本共産党の志位委員長は19日、憲法9条改定へ総選挙後の三つの危険な動きを指摘しました。

第1は、岸田首相の改憲「前のめり」の発言が際立っており、国会でも議論の加速を首相が指示するという事態になっていること。

第2は、「敵基地攻撃能力の保有」の検討を

はじめ、自衛隊を海外派兵型の軍隊につくり変える動きや軍事費を

いること。

GDP比2%に増やす大軍拡の動きが進んで

海外で戦争する国づく



志位氏は、ねらいは「憲法9条改定の国会発議をやること」と告

発。9条改憲の動きは、

ゼネカは効果がなくなるの早いとのこと」

政府が備蓄石油の放出を決定(24日)。「主



要消費国の米・中・印・英・韓と歩調を合わせた対応だ」「専門家が価格抑制効果は一時的で産出国の反発・対立を危惧していた」「運輸や農業など原油高で困っているところに回してもらいたい」

木下都議が辞職(22日)。「無免許運転を繰

り返し在宅起訴されていたがやっと辞職した」「記者会見では陳謝する一方で都議会を批判。議員として、人として失格だ」

【つづへ続く】

りであり、「国民が望んでいるわけでは決していない」と指摘。中国の覇権主義的な行動に対して国際法に基づいた冷静な外交的な批判で包囲していくことが大事と述べ、「9条改憲を許すな」「9条を生かした平和外交を」の一点で草の根からの大運動を呼びかけました。

国会議員に月々「文書通信費」 抜本的見直し必要

年 320 億円 の政党助成金廃止を

国会議員に支給される文書通信交通滞在費(文通費・月100万円)が問題になっていきます。日本共産党は以前から抜本的見直しを要求、それを含む国会

自公政権の悪政を後押しする最悪の 補完勢力＝日本維新の会

維新が賛成または、実質的に賛成してきた主な悪法

2013年12月	秘密保護法	行政の長が「秘密」指定した情報を、刑罰の脅しで国民から遠ざける
15年9月	戦争法＝安保法制	歴代自民政権が認めていなかった集団的自衛権行使を容認
17年5月	介護保険法改悪	一定以上の所得の利用者の介護保険利用料を3割負担に
6月	共謀罪法	277の犯罪について相談をただけで処罰。日常的に国民を監視
18年6月	「働き方改革」一括法	過労死ラインの時間外労働を合法化、労働者の「使い捨て」を拡大
12月	TPP関連法	多国籍企業の利益を最大限にするルールをつくり、日本の農畜産業などあらゆる分野に大打撃を与える
同	改定水道法	水道事業の広域化や運営権の売却(コンセッション方式)を推進
19年7月	カジノ推進法	刑法が禁じる賭博を解禁
21年5月	病床削減法	消費税を財源に病床削減への補助金を法定化
6月	医療費2倍化法	75歳以上の医療費窓口負担に2割負担を導入
同	土地利用規制法	米軍や自衛隊の基地周辺などに暮らす住民を調査・監視し、必要があれば土地・建物の利用を制限

予算に反対してきました。抜本的に見直すことは当然です。国会議員・政党に関する政党助成金も大問題です。年間320億円、国会議員1人当たり4500万円という桁違いの金額です。日本維新の会は「身を切る改革」と言いな

がらこの政党助成金にはほおかむ。使い残しても国に返還せず、20年には13億3800万円を「基金」としてため込んでいます。日本共産党は国民の税金を政党が山分けする憲法違反の政党助成金の受け取りを拒否しています。

コロナ第6波対策は

机上の空論

医労連が批判の談話

政府が12日に発表した感染拡大第6波に備える約3・7万人分の病床確保や自宅・宿泊療養者への対策について、日本医療労働組合連合会は「全く具体性のない机上の空論だ」と批判する談話を出しました。

「(医療従事者の)人員不足を解消しない限り機能しないことは第5波で明らかだ。人員増について全く具体策が述べられていない」

「富岳」 スパコン最高峰賞を受賞

飛沫拡散を「見える化」

新型コロナウイルス感染症の流行下、飛沫の拡散シミュレーションの映像を公開してきた理化学研究所のスーパーコンピュータ「富

岳」による研究が、スパコン界の最高峰と目される「ゴードン・ベル賞」に輝きました(19日)。

研究チームは自動車エンジンの熱流動予測技術に応用し、すぐさま飛沫解析をスタート。マスクの効果、会話時の飛沫の動き、電車や室内環境での飛沫などの飛散状況を再現するシミュレーション結果を次々と公開しました。感染初期にはマスクの効果でさえ、WHOなど権威あるところが懐疑的でした。

と指摘。自宅・宿泊療養者の対応はコロナ陽性者を受け入れていない医療機関でも行っているが、減収補填もなく最低限の人員で維持している。その中で「23万人と想定される自宅・宿泊療養者の対応を求めている不可能」と強調しています。

談話は、公立・公的病院の病床削減計画や医師・看護師数の抑制、保健所的大幅整理・縮小などを抜本的に見直すことを求めています。

COP26でローマ教皇訴え 大戦後のように 弱小国に連帯を

フランシスコ・ローマ教皇は、COP26に宛てたメッセージで、新型コロナウイルスの世界的流行と気候変動によって負わされた双子の傷は、世界的な紛争による傷に匹敵する

【職場からの続き】

自筆のメモが約15億円で落札された「54ページにわたり相対性理論の準備作業が記されて



いるとのこと」

× × ×

バドミントン、インドネシア・マスターズ

で桃田賢斗選手(NTT東日本)が優勝(21日)。「1年10カ月ぶりのツアー制覇だ」

× × ×

上野動物園のパンダ・シャンシャンの返還が延長。「当初は昨年返還予定がコロナ禍で今年の12月31日に変更されていたが今度は北京五輪を控えた中国側の入国規制などで更に延期された」

× × ×

「朝晩の冷え込みは

COP26 成果文書は「不十分」 NGOから批判相次ぐ 石炭削減は一定評価

COP26で13日採択された成果文書「グラスゴー気候合意」について、NGOからは「不十分」と批判的な声が相次ぎました。

環境保護団体グリーンピースインターナ

激しくなった。日中は快晴で暑いくらいだった」

× × ×

「皇帝ダリアが満開。普通のダリアより開花



が遅く、寒くなってきた。茎が竹のようである。背丈が人の倍以上ある巨大な花だ」都心の紅

葉もきれいになってきた「神宮外苑のイチヨウ並木が見事だ」

読書

「グリーン・ニューディール―世界を動かすガバニング・アジェンダ」

明日香 著

岩波書店

860円＋税

著者は、COP2にオブザーバーで参加して以来25年、温暖化問題に関わってきた研究者だ。「未来のためのエネルギー転換研究グループ」に加わり、2050年カーボン・ニュートラルを実現する2030年までのロードマップを示したレポート作成に中心的な役割をはたした。

仙台的石炭火力発電差し止め訴訟に取り組むなど、「気候正義」を求めて、理論と実践を続けていく姿勢に感動した。

(一)